

伊勢崎市ゼロカーボンシティ宣言

近年、世界各地で猛暑による気温上昇や突発的な豪雨による災害などが発生し、これらの異常気象は地球温暖化によるものが大きな要因であるとみられています。日本国内においても、大規模な自然災害が頻発に発生し、地球温暖化の進行をくい止めることの重要性は、これまでより格段に高まっております。

このような国内外の社会情勢や環境行政を取り巻く状況の変化や課題に対応し、本市の良好な環境を将来の世代に引き継いでいくため、本市では、令和7年3月に「第3次伊勢崎市環境基本計画」を策定いたしました。

この環境基本計画を柱として、令和3年に策定した第2次伊勢崎市地球温暖化対策実行計画区域施策編について、二酸化炭素排出の実質ゼロを最終的な目標とする計画へ改定してまいります。

また、環境基本計画の上位計画である「えがお咲く未来へ 持続可能な共生都市 いせさき」を将来ビジョンに定めた第3次伊勢崎市総合計画を策定しており、これらの基本計画には、カーボンニュートラルな社会を目指すことを記載しております。

これから本市独自のGXの取組である「いせさきGX」を更に推進し、脱炭素社会の実現に向けた取組を進めていくとともに、市民、事業者の皆様とともに、再生可能エネルギーの利用促進や省エネルギー化をより一層促進していくことで、市民・事業者・行政が一丸となって「2050年二酸化炭素排出の実質ゼロ」の実現を目指す、伊勢崎市ゼロカーボンシティをここに宣言いたします。

令和7年4月1日

伊勢崎市長

臂 泰雄

